

ベネフィット・ワンの健康経営

～福利厚生サービス提供会社が実践する健康経営～



- 1 会社概要
- 2 サステナビリティと健康経営
- 3 健康経営の取り組み
- 4 健康経営取り組み支援



一生涯のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group



1 会社概要

2 サステナビリティと健康経営

3 健康経営の取り組み

4 健康経営取り組み支援

一生涯のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group



会社概要

(2024年3月末時点)

設立 1996年3月15日 **資本金** 15億27百万円

本社 東京都新宿区西新宿三丁目7番1号 新宿パークタワー37階

従業員 連結1,549名 単体1,478名

事業内容 福利厚生事業／ヘルスケア事業／パーソナル事業／CRM事業／インセンティブ事業／購買・精算代行業／ペイメント事業

業績 連結売上高 389億62百万円（2023年度通期）

拠点 東京／大阪／名古屋／札幌／仙台／広島／松山／福岡／愛南／八幡浜／宿毛／久万高原／内子／上島／長野／高知／新潟／中国／USA／シンガポール／タイ／インドネシア／UAE／マレーシア／インド

主要会員企業

愛知県都市職員共済組合／板橋区職員互助会／出光興産株式会社／H.U.グループホールディングス株式会社／NOK第一企業年金基金／NTTグループ／株式会社大分銀行／大阪読売健康保険組合／川崎重工業株式会社／学校法人関西大学／九州旅客鉄道株式会社／京都市職員共済組合／クボタグループ(クボタ)／警察共済組合／株式会社神戸製鋼所／郡山市職員互助会／一般財団法人札幌市職員福利厚生会／株式会社しまむら／全日本空輸共済会／ソニーグループ株式会社／ソフトバンクグループ／ダイキン工業労働組合／株式会社電通／東京海上日動火災保険株式会社／東北電力株式会社／株式会社東横イン／日本電気株式会社／日本郵政グループ／パナソニックグループ／阪急阪神健康保険組合／東日本旅客鉄道株式会社／株式会社日立製作所／株式会社FOOD&LIFE COMPANIES／株式会社ベルシステム24／丸紅株式会社／三井住友カード株式会社／株式会社三井住友銀行／三越伊勢丹グループ共済会／三菱ケミカル株式会社／株式会社三菱UFJ銀行／横須賀市職員厚生会／横浜ゴム生活協同組合／株式会社リコー／株式会社LEOC／株式会社ロフト／早稲田大学健康保険組合

一生涯のパートナー

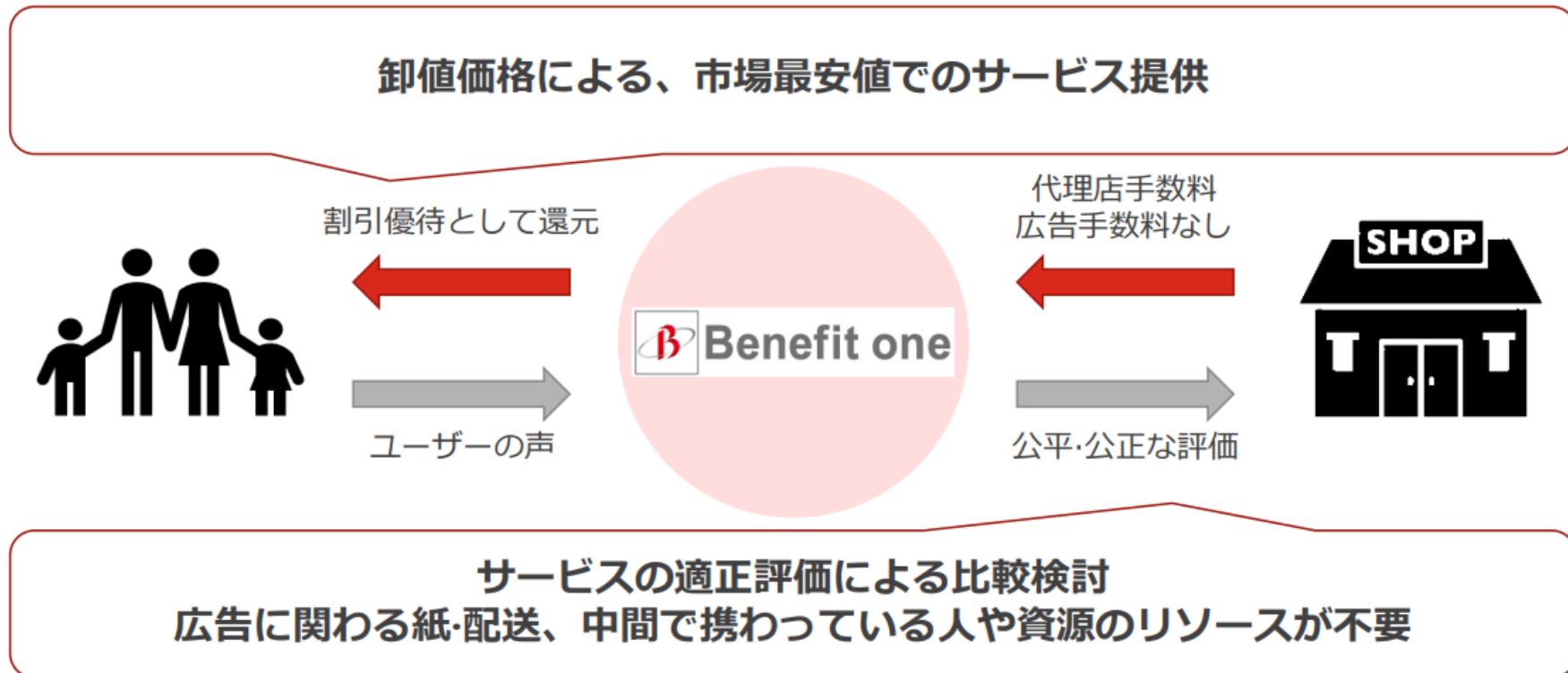
第一生命

 Dai-ichi Life Group



私たちベネフィット・ワンは、「良いものをより安くより便利に サービスの流通創造を通して 人々に感動と喜びを提供しよう」を企業理念に、職域を中心とする会員基盤と、サービスサプライヤのネットワーク化を進めることで、企業の経営課題解決や消費者の利用満足度向上に資する事業を展開しております。

＜当社が目指す中間工程を省いた新しいサービス流通インフラの姿＞



福利厚生サービス



会員数

総会員数／福利厚生マーケット受託シェア

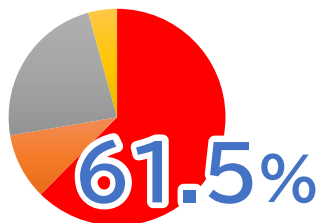
採用実績

最大級

(2024年4月時点)

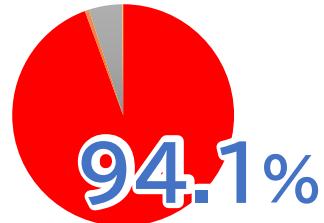
約1,100万人

東証プライム市場上場団体
受託会員数シェア



約16,000団体

公務団体(官公庁)
受託会員数シェア



レジャー・エンタメ



グルメ



リラク・ビュー



ショッピング・ポイント



トラベル



健康・スポーツ



スキルアップ



暮らし



育児・介護・ライフイベント



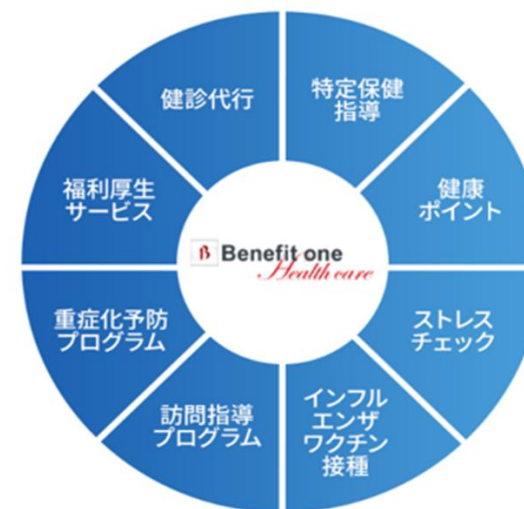
オリジナル企画・サポート

ヘルスケアサービス



企業・自治体・健保組合・共済組合・国保 等にサービスをご提供

ヘルスケアを通じて、企業の持続的な成長を支援する



業界トップクラスの実績

■健診代行サービス



受診人数: 約105万人(2024年度)

■保健指導サービス

特定保健指導実施人数: 約12万人(2024年度)



社員自身も福利厚生サービス”ベネフィット・ステーション”を活用！

余暇・リフレッシュに加えて、
日常生活で時間や場所を選ばず享受できるサービスの拡大

これまでの福利厚生に加え
社会情勢にあわせた福利厚生を提供

余暇を楽しむ

旅行施設

レジャー施設



余暇施設の充実

今までの福利コンテンツ



在宅・日常生活



育児



eラーニング



ガソリン

ネット通販

動画視聴

コンビニ

場所・時間を選ばず個人が選択できる幅広いメニュー

↓
全利用対象者が平等に
サービスを受益

日常生活の支出を抑える 福利厚生コンテンツ

ヘルスケア事業概要

ヘルスケアサービス

ヘルスケアを通じて、企業の持続的な成長を支援する

企業・自治体・健保組合・共済組合・国保 等にサービスをご提供



サービス提供

サービス提供

企業(事業主)



- 健康経営の推進
- 産業保健支援
- 人的資本経営

コラボヘルス 連携支援

医療保険者

(健保・共済・国保・協会けんぽ他)



- 特定健診・特定保健指導
- データヘルス計画
- 医療費適正化

1 会社概要

2 サステナビリティと健康経営

3 健康経営の取り組み

4 健康経営取り組み支援

一生涯のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group



サステナビリティに関する基本的な考え方

当社グループは中期経営計画において、顧客企業の規模や雇用形態、性別等によらず、あらゆる人々に公平に福利厚生やヘルスケア等のサービスをご利用いただくことを目標に据えると同時に、新たに決済事業を立ち上げ、低コストで環境にもやさしいサービス流通の構築を目指しております。

当社グループでは、持続的な成長と企業価値向上のためには、E S G等の社会的要請の視点を事業の成長戦略にも取り入れ、企業価値創造の取組みを常に深化させていくことが重要であると考えており、取締役会及びサステナビリティ委員会が中心となり取組んでおります。

＜サステナビリティを巡る課題と事業活動の融合＞

当社の事業活動	密接な関係	ESG観点での貢献
新たなサービスインフラの構築 12 つくる責任 つくる責任 13 気候変動に 適応する 15 陸の豊かさも 守ろう 17 パートナーシップで 目標を達成しよう	E S	中間工程を省くことによる、紙・配送や資源の極小化 インターネットマッチングによるデッドストックや機会ロス解消 商品の付加価値そのままの価格でサービスを提供 適切な評価に基づく比較検討が可能
福利厚生サービス 4 質の高い教育を みんなに 5 ジェンダー平等を 実現しよう 8 働きがいも 経済成長も 10 人や国の不平等を なくそう	S G	会社施策として、従業員のウェルビーイング向上を支援 性別・年齢・働き方やライフステージ、会社規模・地域に関わらず、 多様なニーズに合わせて等しく利用可能
ヘルスケアサービス 3 すべての人に 健康と福祉を 5 ジェンダー平等を 実現しよう 8 働きがいも 経済成長も 11 住み続けられる まちづくりを	S G	社員の健康・安全をサポートし健康寿命を増進 ウェルビーイング向上・創出する付加価値の最大化 感染症対策による事業継続性の確保

サステナビリティに係る取組み(人的資本)

良いものを より安く より便利に サービスの流通創造を通して 人々に感動と喜びを提供しよう

中期経営計画

職域会員の拡大

利用の収益化

顧客ID連携先の拡充

連動

人材戦略の全体像

人的資本経営方針

当社グループは、多様な社員一人ひとりが、個人の最大能力を発揮し活躍できるように、自社サービスを最大限に活用し、個人と組織の成長を自社で体現しながら、ビジネスモデルの強化に繋がる好循環を確立することで、顧客への新たな価値創造に取り組んでまいります。

基本戦略

人材育成方針

当社グループは、国籍、性別、年齢等を問わず、多様な社員一人ひとりがプロフェッショナルであることを目指し、公平に必要な能力開発の機会を提供するとともに、自律して主体的に行動する社員には、さらなる成長機会を創造してまいります。

社内環境整備方針

当社グループは、社員一人ひとりの多様な個性や志向を尊重し、個々が仕事と生活の調和を図りながら、安心して最大能力を発揮し活躍できるような環境や風土の整備に取り組んでまいります。

個別戦略（6つのテーマ）

人材確保

人材育成

ダイバーシティ推進

エンゲージメント向上

健康経営

インテグリティ

- 1 会社概要
- 2 サステナビリティと健康経営
- 3 健康経営の取り組み**
- 4 健康経営取り組み支援



一生涯のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group



ベネフィット・ワンは、「良いものをより安くより便利にサービスの流通創造を通して人々に感動と喜びを提供しよう」を企業理念に、職域を中心とする会員基盤と、サービスサプライヤのネットワーク化を進めることで、企業の経営課題解決や消費者の利用満足度向上に資する事業を展開しております。

その中で2008年より本格的にヘルスケア事業を開始し、現在では幅広いヘルスケアサービスを提供しています。社会の健康増進を行う企業として、まずは社員が安心して働ける環境を整備し、心身ともに健康で、何事にも誇りと情熱をもって挑戦し続けられるよう以下の「健康経営 従業員行動指針」を策定し、社員へ周知を行い健康経営の推進を行っています。

健康経営 従業員行動指針

私たちベネフィット・ワンが提供する様々なサービスは、時代の変化とともに常に進化し、事業分野も福利厚生、インセンティブ、ヘルスケア分野など多岐にわたります。

企業様の事業のサポートという一役を担うのみならず、企業様を支えている 従業員の皆様の日々をサポートし続けるサービスです。このようなサービスを安定的に提供し、常に変化する多様なニーズに答えるためには、当社社員自らも安心して働ける環境にあること、そして社員自身が心身ともに健康であり、CHALLENGE VALUEの4つのP(Pure、Passion、Power、Positive)を常に意識し、何事にも誇りをもって挑戦し続ける必要があります。

「健康」は自身の仕事とプライベートの基本であり、自身の管理が重要な力ギを握ります。
CHALLENGE VALUE+1(健康)として『健康』を保持するような行動を心掛けましょう。

ベネフィット・ワンの健康経営

社員が安心して働ける環境を整備し、
心身ともに健康で、
何事にも誇りと情熱をもって挑戦し続けられる

体の
健康管理

心の
健康管理

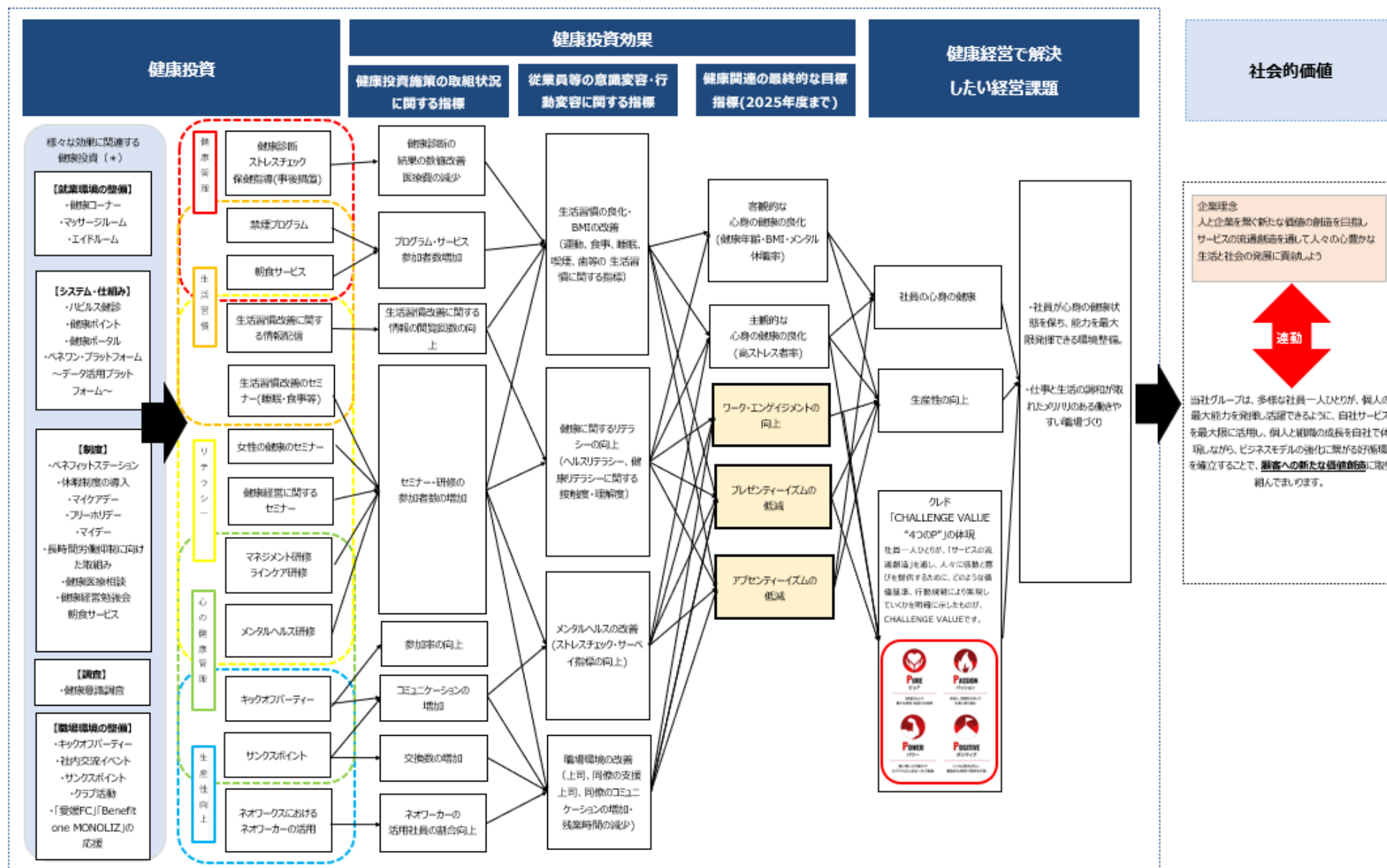
生活習慣

ヘルス
リテラシー

生産性
向上

社内経年データや国の統計、ホワイト500企業の平均データ等を参考に設定

カテゴリ	項目	目標数値	2023年度
体の健康	健康診断受診率	100%	100%
	特定保健指導受診率	95%	78.6%
心の健康	ストレスチェック受検率	100%	100%
生活習慣	適正体重維持者率(BMI25未満)	80%	62.4%
	運動習慣者比率	25%	19.1%
	朝食欠損率	15%以下	13.1%
	睡眠による休養が取れている率	75%	58.9%
リテラシー	健康テスト回答率	100%	—
生産性向上	平均月間所定外労働時間	20時間未満	24時間
	有給取得率	80%	78.9%



〈体の健康管理〉

健康診断実施は「ハピルス健診」を活用



〈業界最大規模の全国ネットワーク〉



定期健診、特定健診、生活習慣病健診、人間ドックなど、豊富な健診コース

〈予約・受診管理〉



WEB

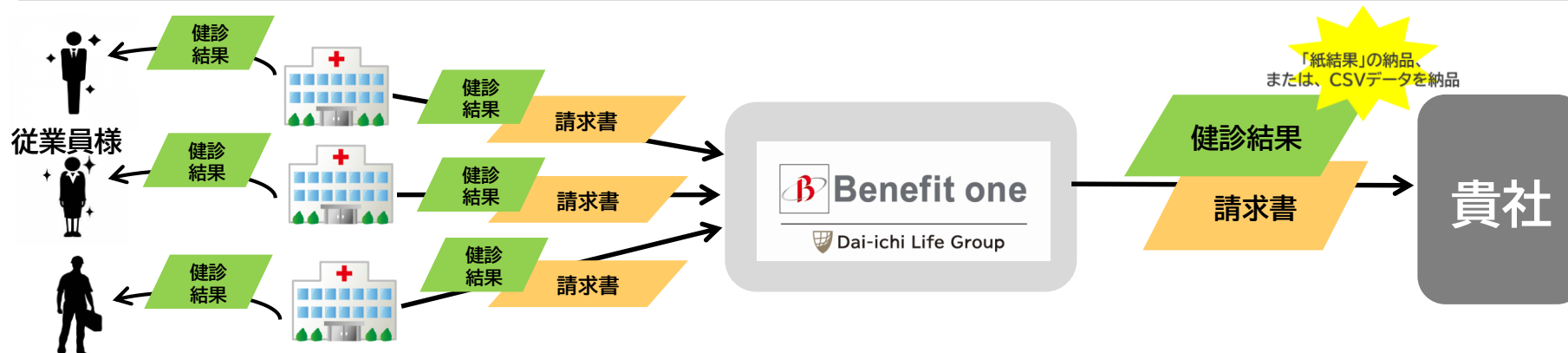


スマートフォン



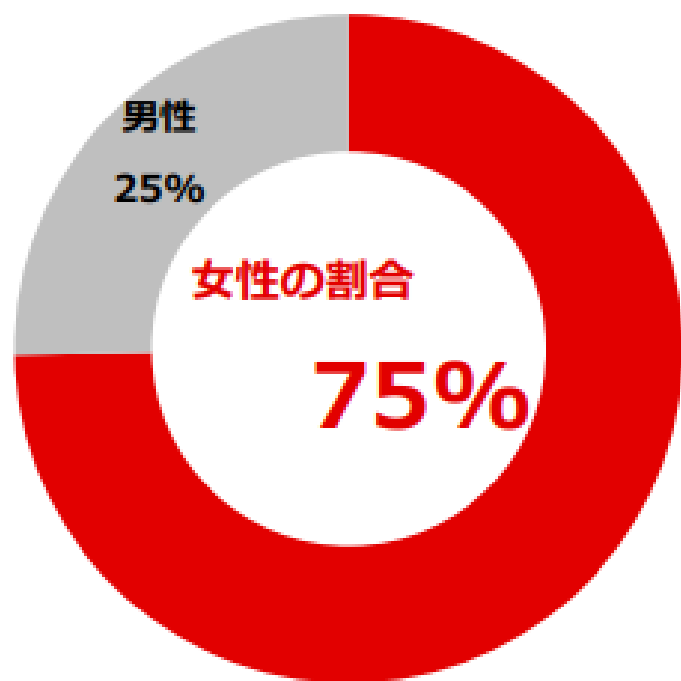
電話

〈健診機関からの健診結果と請求書を集約し、一括でご請求・納品いたします〉



オプション検査の実施勧奨

従業員の男女別構成比



早期発見の重要性を伝え、
定期的な検査実施を推奨

自己
負担なし

マンモグラフィ

乳房エコー

子宮頸がん



〈体の健康管理〉

- ★ Q56. 女性特有の健康関連課題（※）に関する知識を得るための取り組み（セミナー等での教育）について、どのような従業員を対象に行っていますか。（いくつでも）
また、行っている場合は、それぞれの属性の全従業員における2023年度の参加率をご記入ください。

※PMS（月経前症候群）や月経随伴症状といった月経周期に伴う心身の変化、妊娠/不妊、周産期ケア、

更年期症状や更年期障害、婦人科系がん等の婦人科疾患を指します。

◆eラーニング等を含みます。啓発書類の配布のみ行っている場合は除いてください。

◆参加割合について、2024年度から始めた場合は2024年度の実績でご回答ください。

◆参加率は小数点第2位を四捨五入でご記入ください。

◆Q6で選択肢1～3を選択している場合、それぞれの場合に応じて、当設問へのご回答を公開する予定です。

	実施 有無		参加率	
1 参加者を女性のみ限定して実施	☐	⇒ 全女性従業員の		%
2 参加者を管理職のみに限定し、管理職向けの内容で実施	☐	⇒ 全管理職の		%
3 男女や管理職等の対象を限定せず実施	☐	⇒ 全従業員の		%
4 特に行っていない	☐	⇒ 評価項目不適合		

- ★ Q57. 女性特有の健康関連課題に関する行動を促すために、どのような取り組みを行っていますか。（いくつでも）

◆法令に基づく妊娠中の従業員に対する業務上の配慮に留まる取り組みは除きます。

☐	1 婦人科健診・検診への金銭補助を行っている（がん検診を含む）
☐	2 婦人科健診・検診の受診に対する就業時間認定や有給の特別休暇付与を行っている
☐	3 従業員や保健師等による女性の健康専門の社外相談窓口を設置している（メールや電話等による相談を含む）
☐	4 女性特有の健康関連課題に対応可能な社内体制を構築している（産業医や婦人科医の配置、外部の医師の紹介等）
☐	5 女性の健康づくりを推進する部署やプロジェクトチームを設置している
☐	6 妊婦健診等の母性健康管理のためのサポートの周知徹底を行っている
☐	7 生理休暇を取得しやすい環境を整備している（有給化や管理職への周知徹底等） ※単に生理休暇の制度があるだけでなく、利用を促進する環境の整備が求められます。
☐	8 更年期症状や更年期障害の改善に向けた支援を行っている（通院の際の有給の特別休暇付与等）
☐	9 骨密度低下（骨粗鬆症）予防の支援を行っている（骨密度測定、サプリ提供等）
☐	10 女性専用の休憩室を設置している（※法律上設置義務のある休養室は除く）
☐	11 月経随伴症状の自己管理を支援するツールやアプリを提供している
☐	12 その他
☐	13 特に行っていない ⇒ 評価項目不適合

ベネフィット・ステーション企画開発担当と
セミナーを協力開催！



知っておきたい婦人科腫瘍のリスクと検診
～あなたと大切な人の健康のために～

- ・婦人科腫瘍の現状とリスクについて
- ・女性のヘルスケアの基礎

特定保健指導は「ハピルスチェンジ」を活用



2パターンから選べる 初回面談

1、対面方式 2、ICT面談



お客様のニーズに応える豊富なコース



第四期対応

健康相談員は全国 4,372人！

※2023年4月1日現在



豊富な
実績

年間初回面談数 約12.0万件
年間対象者取扱数 約48万件

※2024年度実績

高い
実施率

単一健保の保健指導実施率 53.5%

※2022年度実績

高い
改善率

45.9%

2021年度モデル実施達成者
割合24.6% 厚労省資料より※1

※2021年度(弊社モデル実施コース実績)

※1:第37回保険者による健診・保健指導等に関する検討会

〈心の健康管理〉

管理職研修

1番近くにいる管理者が部下のラインケアができるよう毎年管理職研修を実施。



オンライン勉強会

全社員向けにオンラインでの勉強会を実施。



メンター制度

若手社員のケアを目的に先輩社員であるメンターがフォロー実施。



福利厚生サービス(ベネフィット・ステーション)を活用

人生のあらゆるシーンでご利用いただける、**会員制割引サービス**です

特徴



- ✓ 業界NO1だからこそ実現できる割引優待
- ✓ 全国で利用できる

- ✓ **二親等以内のご家族対象**
- ✓ 困った時のコールセンターも完備

サービス数は **140万**以上！ **市場最安値** でサービスを利用可能！



レジャー・
エンタメ



グルメ



リラク・
ビューティー



ショッピング・
ポイント



トラベル



健康・
スポーツ



スキルアップ



暮らし



育児・介護・
ライフイベント



オリジナル企画・
サポート

各分野の健康経営施策を実装！

福利厚生サービス事例

運動習慣

▼6,000施設以上のフィットネスクラブ



都度利用 **880円**～
2,420円



都度利用 **770円**～2,420円



都度利用
1,210円



食事

▼健康的な宅配サポート

Oisix

おためしセット **60%**ペ
ネポプレゼント

▼食事管理もサポート



社内SNSを活用し情報発信！

サービス
開発担当

人事担当



QOLism・健康ポイント

運動
等



QOLismアプリの豊富な健康サポート機能

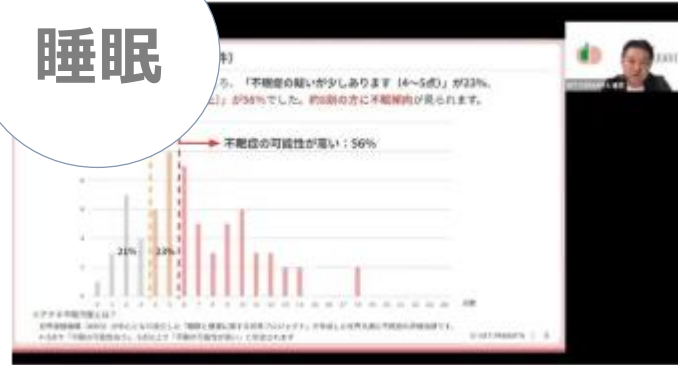


健康ポイント



自社セミナー

睡眠



食事



夕方に補食（おにぎり等）を食べ、
遅い夕食の時には消化のいいメニューにしましょう！



人事制度

喫煙

就業時間中



禁煙

NO SMOKING
DURING WORKING HOURS

食事



健康経営勉強会

年8回健康経営研究会理事長の岡田邦夫先生の勉強会を実施。
テーマ例：
健診の重要性、生活習慣改善、女性や高齢者の健康問題、メンタルヘルス等



健診戦

経年の健康診断結果データを元に特定の検査種目と総合の健康改善スコアを算出し、健康改善度の可視化及び社員表彰をするプログラム「健診戦」を導入。



セミナー・eラーニング

ベネフィット・ステーション内の無料eラーニングやセミナーを活用。



行動指針の提示

CHALLENGE VALUE

私たちの挑戦に必要な“4つのP”

PURE



ピュア

【素直】な心で豊かな
感性・創造力を発揮

PASSION



パッション

志高く、【情熱】を持って
仕事に取り組む

POWER



パワー

強い想いと行動力で【パワフル】に
全社一丸で推進

POSITIVE



ポジティブ

いつも【前向き】に、
建設的な発想で現状を打破

独自の働き方改革

独自の働き方改革『Neo Works』

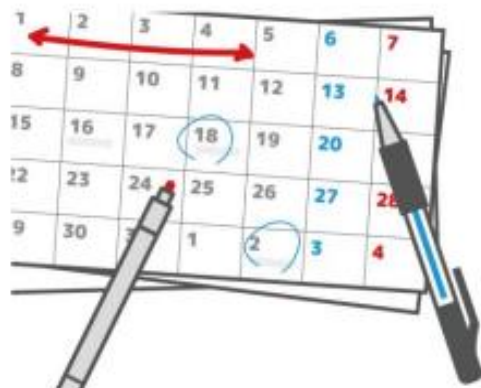
「Neo Works」とは「業務の再構築×社員一人ひとりのレベルアップ」の両輪によるベネフィット・ワンの加速度的な成長を目指した、当社独自の働き方改革の名称です。「Neo」はギリシャ語で「これまでであったものが新しくなる」を意味し、そこには、仕事の本質を見直すことで従来の当たり前にとらわれない“働く”変革に挑戦していこうという想いが込められています。



〈生産性向上〉

メリハリのある働き方の実現

- ・フレックスタイム制度の導入
- ・在宅、時差出勤制度の導入
- ・特別勤務制度の導入
- ・有休取得率の向上



コミュニケーション活性

サンクスポイント



ランチ会補助



クラブ活動



社内イベント



課題①メンタルヘルスケアのセルフケア対策

「ストレスに対してご自身でセルフケアできていますか？」
できていない・全くできていない 55.7%

セルフケア研修を実施

- ・レジリエンスについて
- ・社員交流会
- ・ミニヨガ体験



健康投資実施後の課題と今期施策

課題②リテラシー数値の低さ

「ヘルスリテラシーについてご自身をどのように評価していますか。」
低い・やや低い 53.4%

健康ハンドブックの策定



健診戦の実施



健康投資実施後の課題と今期施策

課題③施策参加率の低さ

例：健康保持・増進に関する教育 対象者：36.4% 参加率 17.1%
食生活改善イベント 対象者：40.8% 参加率 18.4%

健康テストの実施

対象範囲の拡大及び参加必須のコンテンツ

- ・健康経営行動指針の再周知
- ・健康診断の目的及び二次健診の重要性
- ・心身の健康管理
- ・生活習慣
- ・ラインケア



ベネフィット・ワンの健康経営

社員が安心して働ける環境を整備し、
心身ともに健康で、
何事にも誇りと情熱をもって挑戦し続けられる

体の
健康管理

心の
健康管理

生活習慣

ヘルス
リテラシー

生産性
向上

- 1 会社概要
- 2 サステナビリティと健康経営
- 3 健康経営の取り組み
- 4 健康経営取り組み支援**



一生涯のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group



令和6年度 健康経営度調査票

※大規模規模法人

令和6年度健康経営度調査:ベネフィット・ワンサービスの対応領域

令和6年度 健康経営度調査票

※大規模法人

健康経営優良法人2025（大規模法人部門）認定基準（案）

大項目	中項目	小項目	評価項目	認定要件		
				経路・ホワイト500	大規模	
1. 経営理念 (経営者の自覚)		健康経営の戦略、社内外への情報開示	健康宣言の社内外への発信（アニュアルレポートや統合報告書等での発信）	必須		
			従業員パフォーマンス指標及び測定方法の開示	必須	—	
		自社従業員を超えた健康増進への取組	①トップランナーとして健康経営の普及に取り組んでいること	必須 （従業員100人以上）	左記①～④のうち 13項目以上	
2. 組織体制	経営層の体制		健康づくり責任者が役員以上	必須		
			健康経営推進に関する経営レベルの会議での議題・頻度	必須	—	
	実施体制	産業医・保健師の関与	必須			
	健保組合等保険者との連携	健保組合等保険者との協議・連携				
3. 制度・施策実行	従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討	健康課題に基づいた具体的な目標の設定	健康経営の具体的な推進計画	必須		
		健診・検診等の活用・推進	②定期健診受診率（実質100%）	左記②～④の うち13項目以上	左記①～④の うち13項目以上	
			③受診勧奨の取り組み			
	④50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施					
	健康経営の実践に向けた土台づくり	ヘルスリテラシーの向上	⑤管理職又は従業員に対する教育機会の設定 ※「従業員の健康増進・業務効率化への取り組みに関する教育」については別添（実施表）を添付していること			
		ワークライフバランスの推進	⑥適切な働き方実現及び育児・介護の両立支援の取り組み			
		職場の活性化	⑦コミュニケーションの促進に向けた取り組み			
		仕事と治療の両立支援	⑧心療等に関する復職・両立支援の取り組み（※以外）			
	従業員の心と身体の健康づくりに関する具体的な対策	保健指導	⑨保健指導の実施及び特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み ※「生活習慣病予防等への特定保健指導以外の保健指導」については別添（実施表）を添付していること			
		具体的な健康保持・増進施策	⑩食生活の改善に向けた取り組み			
			⑪運動機会の増進に向けた取り組み			
			⑫女性の健康保持・増進に向けた取り組み			
			⑬長時間労働者への対応に関する取り組み			
			⑭メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み			
			感染症予防対策			⑮感染症予防に関する取組
		喫煙対策	⑯喫煙率低下に向けた取り組み			
			受動喫煙対策に関する取り組み			
4. 評価・改善		健康経営の推進に関する効果検証	健康経営の実施についての効果検証	必須		
5. 法令遵守・リスクマネジメント（自主申告）			定期健康診断を実施していること、50人以上の事業場においてストレスチェックを実施していること、労働基準法第68条第2項第1号に定める事項により改善されていること、等	必須		

ベネフィット・ワンは、
令和6年度も、改定ポイントも含め、
健康経営の取り組みを徹底的にサポートします！

令和6年度健康経営度調査：ベネフィット・ワンサービスの対応領域

サービス導入により効果的・効率的に健康経営度の向上を実現



福利厚生サービス
ベネフィット・ステーション
(BS)

83問

(設問・選択肢に対応)

ヘルスケア サービス
健診・保健指導・ワクチン・健康ポイント等
QOLism(健康アプリ)

87問

(設問・選択肢に対応)

健康経営度調査における対応一覧

※大規模法人項目

					設問 一部改訂		設問 新設		ヘルスケアサービス						
大項目	中項目	設問	設問 NO	内容	設問数 選択数	ベネフィット ステーション (BS)	健診	HC セミナー	保健 指導	健康 ポイント	ワク チン	QOLism			
3.制度・ 施策実行	①従業員の健康課題の 把握と必要な対策の検討	I. 健康課題に基づいた具体的な目標の設定	Q35	健康経営の具体的な推進計画・数値目標	12							3			
		II. 健診・検診等の活用・推進	Q36	従業員の健康診断の実施	2										
			Q37	任意健診・検診受診率向上のための取り組み	23	10	17					1			
			Q38	医療機関への受診を促す取り組み	9		1					3			
			Q39	ストレスチェックの実施	2										
	②健康経営の実践に向け た土台づくり	I. ヘルスリテラシーの向上	Q40	管理職への教育	8	1									
			Q41	従業員への教育	18	14		13		1		9			
			Q42	健診情報等の電子記録としての活用	5		1					2			
			Q43	従業員自身がPHRを活用できるサービスの導入	7	1	2			2		2			
		II. ワークライフバランスの推進	Q44	適切な働き方の実現に向けた取り組み	26										
			Q45	仕事と育児の両立支援	15	3									
			Q46	育児制度の利用状況	4										
			Q47	仕事と介護の両立支援	21	4									
		III. 職場の活性化	Q48	コミュニケーションの促進に向けた取り組み	9	3					1		1		
		IV. 仕事と治療の両立支援	Q49	私病等に関する復職・両立支援の取り組み	12										
		③従業員の心と体の 健康づくりに関する 具体的対策	I. 保健指導	Q50	特定保健指導実施率向上のための施策	11				3			2		
				Q51	特定健診・特定保健指導実施率の把握	3									
				Q52	特定保健指導以外の保健指導	2				1					
			II. 具体的な健康保持・増進施策	Q53	食生活の改善に向けた取り組み	10	4							2	
				Q54	運動機会の増進に向けた取り組み	16	5					4		4	
				Q55	従業員の生産性低下防止のための施策	34	13							2	
				Q56	女性特有の健康関連課題に関する知識習得	4				1				1	
				Q57	女性特有の健康関連課題に関する取り組み	13	5	1						1	
				Q58	長時間労働者への対応に関する取り組み	7									
	Q59			メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み	11	2							2		
	Q60			常時使用しない従業員等の健康経営の取り組み	16	8	2	2		2			5		
	Q61			高齢従業員向けの取り組み	11	1		1					1		
	Q62			従業員の家族(被扶養者)向けの取り組み	10	5	3		1			1	4		
	III. 感染症予防対策		Q63	感染症予防に関する取り組み	13	1						2			
	IV. 喫煙対策		Q64	喫煙率低下に向けた取り組み	10	3		1		2			2		
	Q65		受動喫煙対策に関する取り組み	1											
合計					345	83	27	18	5	12	3	47			
							65					47			
							87								

※ヘルスケアサービスの同設問・同選択肢における、
各サービスの重複対応は、合計値より除く

令和6年度 健康経営度調査票

※中小規模法人

令和6年度健康経営度調査:ベネフィット・ワンサービスの対応領域

健康経営優良法人2025（中小規模法人部門）認定要件

大項目	中項目	小項目	評価項目	認定要件		
				中小規模法人部門		
				小規模法人特例		
1. 経営理念・方針			健康宣言の社内外への発信及び経営者自身の健診受診	必須		
2. 組織体制			健康づくり担当者の設置	必須		
			(求めに応じて)40歳以上の従業員の健診データの提供	必須		
3. 制度・施策実行	(1) 従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討	健康課題に基づいた具体的な目標の設定	健康経営の具体的な推進計画	フライト500・ネクストフライト1000は 左記①～⑮のうち13項目以上	必須	健康経営の具体的な推進計画～左記③のうち2項目以上
		健康課題の把握	①定期健診受診率(実質100%)			
			②受診勧奨の取り組み			
			③50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施			
	(2) 健康経営の実践に向けた土台づくり	ヘルスリテラシーの向上	④管理職または従業員に対する教育機会の設定		左記④～⑦のうち1項目以上	左記④～⑦のうち1項目以上
		ワークライフバランスの推進	⑤適切な働き方実現に向けた取り組み			
		職場の活性化	⑥コミュニケーションの促進に向けた取り組み			
		仕事と治療の両立支援	⑦私病等に関する復職・両立支援の取り組み(③以外)			
	(3) 従業員の心と身体の健康づくりに関する具体的対策	具体的な健康保持・増進施策	⑧保健指導の実施または特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み		左記⑧～⑮のうち4項目以上	左記⑧～⑮のうち3項目以上
			⑨食生活の改善に向けた取り組み			
			⑩運動機会の増進に向けた取り組み			
			⑪女性の健康保持・増進に向けた取り組み			
			⑫長時間労働者への対応に関する取り組み			
			⑬メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み			
			感染症予防対策			
		喫煙対策				
			受動喫煙対策に関する取り組み			
4. 評価・改善			健康経営の取り組みに対する評価・改善	必須		
5. 法令遵守・リスクマネジメント（自主申告） ※誓約事項参照			定期健診を実施していること、50人以上の事業場においてストレスチェックを実施していること、労働基準法または労働安全衛生法に係る違反により送検されていないこと、等	必須		

ベネフィット・ワンは、
令和6年度も、改定ポイントも含め、
健康経営の取り組みを徹底的にサポートします！

令和6年度健康経営度調査：ベネフィット・ワンサービスの対応領域

サービス導入により効果的・効率的に健康経営度の向上を実現



福利厚生サービス
ベネフィット・ステーション
(BS)

31問

(設問・選択肢に対応)

ヘルスケア サービス
健診・保健指導・ワクチン・健康ポイント等
QOLism(健康アプリ)

38問

(設問・選択肢に対応)

健康経営度調査における対応一覧

※中小規模法人項目

						ベネフィット ステーション (BS)	ヘルスケアサービス						
大項目	中項目	評価項目	設問 NO	設問	設問数 選択数		健診	HC セミナー	保健 指導	健康 ポイント	ワク チン	QOLism	
3.制度・ 施策実行	(1)従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討	健康経営の具体的な推進計画	Q10	健康経営の具体的な推進計画等	22							3	
		①定期健診受診率(実費100%)	Q11	従業員の健康診断の実施	5								
		②受診勧奨の取り組み	Q12	従業員への受診勧奨についての取り組み	16	1	3					1	
		③50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施	Q13	ストレスチェックの実施	2								
	(2)健康経営の実践に向けた土台づくり	④管理職または従業員に対する教育機会の設定	Q14	管理職や従業員への教育	23	7		5				4	
			Q15	全従業員への情報提供および周知	12	4							
		⑤適切な働き方実現に向けた取り組み	Q16	仕事と家庭生活の両立に向けた取り組み	25								
		⑥コミュニケーションの促進に向けた取り組み	Q17	コミュニケーション促進に向けた取り組み	8	3					1	1	
		⑦私病等に関する復職・両立支援の取り組み(⑩以外)	Q18	従業員の復職支援、仕事と治療の両立支援に向けた取り組み	12								
	(3)従業員の心と身体の健康づくりに関する具体的対策	⑧保健指導の実施または特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み	Q19	特定保健指導の実施を促すための取り組み	9				3			2	
			Q20	医師、保健師、地域産業保健センター等による保健指導の実施	1				1				
		⑨食生活の改善に向けた取り組み	Q21	食生活の改善に向けた取り組み	8	2						2	
		⑩運動機会の増進に向けた取り組み	Q22	運動機会の増進に向けた取り組み	16	5				4		4	
		⑪女性の健康保持・増進に向けた取り組み	Q23	女性特有の健康関連課題に関する取り組み	26	4	1	1				2	
		⑫長時間労働者への対応に関する取り組み	Q24	長時間労働者に対しての取り組み	11								
		⑬メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み	Q25	メンタルヘルス不調の予防や不調者への復職支援、就業と治療の両立支援の取り組み	11	2						2	
		⑭感染症予防に関する取り組み	Q26	感染症対策としての取り組み	12						2		
		⑮喫煙率低下に向けた取り組み	Q27	喫煙率を下げるための取り組み	10	3		1		2		2	
		受動喫煙対策に関する取り組み	Q28	全事業場の禁煙の状況	1								
合計					230	31	4	7	4	7	2	23	
							24					23	
							38						

※ヘルスケアサービスの同設問・同選択肢における、各サービスの重複対応は、合計値より除く

健康経営 ソリューションのご紹介

福利厚生サービス



福利厚生サービス(ベネフィット・ステーション)

業界最多140万メニューが最安値で利用できます
地域間・世代間格差のない豊富なコンテンツ、2親等以内のご家族も利用可能
／様々な課題を解決できます／

- ✓採用、リテンション強化
- ✓人材育成、リスクリングへの取組
- ✓既存の福利厚生制度を見直し
- ✓健康経営への取り組みに！
- ✓人的資本経営への取り組みに！
- ✓従業員をインフレから守りたい



140万件以上のサービスが優待価格で利用可能
各分野の健康経営施策を実装！

福利厚生サービス事例

運動習慣

▼6,000施設以上のフィットネスクラブ



都度利用 **880円**~
2,420円



都度利用 **770円**~2,420円



都度利用
1,210円



▼ヨガ・オンラインフィットネスも充実



studio yōggy

24/7
ONLINE
FITNESS

食事

▼健康的な食材・食事の宅配サポート

Oisix

おためしセット **60%**ペ
ネポプレゼント



10%OFF

pal*system

しょうくらくせん
冷凍惣菜
食楽膳



Webからの新規ご加入で
2000ペネポプレゼント

▼食事管理もサポート



カゴメ 食生活改善 健康サービス
野菜ジュース**120本**プレゼント



ぼけん:無料で健康相談アプリ

ぼけんストアでの商品購入

5%OFF

福利厚生サービス事例

健康相談

▼24時間無料で対応

24時間心と体の相談デスク

24時間365日
有資格者への相談が **無料**



▼メンタルヘルス

メンタルヘルス面接カウンセリング

全国181か所の提携カウンセリングルームで

臨床心理士のカウンセリング料

8,000円～12,000円／回

年1回 **無料**



▼オンラインメンタルヘルス



女性の健康・フェムテック

▼無料相談・検査対応

不妊治療 無料相談窓口

電話やメールで匿名相談・土日/
全国どこからでも相談可能です。

365日不妊治療
相談無料



にしたんARTクリニック

にしたんARTクリニック
東京・名古屋・大阪・福岡の8院で検査実施が可能です。

AMH検査無料

※卵子数検査 通常7000円

▼フェムテック・アプリ等

smaluna

mama flora

mederi

- メデリビル -

famione

リズム手帳

エレビット®
elevit

福利厚生サービス事例

育児

	一時保育補助 「すくすくえいど」	月極め保育補助 「すくすくマンスリー」	ファミリーサポート センター補助	病児保育補助	家事代行補助
補助額	1時間あたり 300円 (1日2時間 月30時間まで)	ひと月あたり 最大 10,000円補助	ひと月あたり 3,000円補助	毎年 5,000円補助	基本料金 5% OFF 1,000円補助
対象施設	ベビーシッター：約150社 認可外託児所：約2,347施設	認可外託児所：約2,347施設	ファミリーサポートセンター対 応の全国572市区町村	全国57施設の病児保育 対象施設にて利用可能	ベアーズの提携施設
年齢制限	0歳～ 小学校6年生迄	0歳～満3歳の3月まで	0歳～ 小学校6年生迄	0歳～ 小学校6年生迄	—
利用方法	手帳提示	事後精算	事後精算	事後精算	事前に電話申込
その他	・対象施設数の制限なし ・1日2時間、月30時間まで	・精算方法：WEB申請 ・月極め保育料金によって 補助額変動	・精算方法：WEB申請	・精算方法：WEB申請 ・一時保育補助と併用可 能	

▼無料相談デスク

ベネフィット・ステーション 育児相談デスク

平日 10:00～18:00

▼無料オンラインセミナー

BeneTV 子育て応援セミナー



▼育児用品

TOYS R US BABIES R US



Combi



福利厚生サービス事例

介護

ご申請の金額・条件・注意点など、ログインのうえ「介護補助金サービス」ご利用規約を必ずご確認ください。
月に1回、①②の補助金どちらかを選択できます。

	①介護用品補助	②居宅介護サービス補助	介護旅行補助
補助額	最大 5,000円 /月 ※2万円の自己負担を超過した場合	最大 50,000円 /月 ※介護保険支給限度額を超えた、 全額自己負担分に対しご利用された場合	基本料金 5% OFF 最大 5,000円 /月
対象施設	介護用品販売会社:指定3社 (全国配送可能なネット販売会社)	ベネフィット・ステーション 会員専用ホーム ページ等で、 「介護補助マーク」のついた 居宅介護サービス:約350施設	会員専用サイトにログイン、 「介護旅行補助」で検索して お申込みいただいたもののみ適用
利用方法	ベネフィット・ワンハ事後精算	ベネフィット・ワンハ事後精算	該当メニューへ事前申請。 支払時に割引
その他	・指定5商品 「紙おむつ」「尿とりパッド」 「防水シーツ」「吸水シーツ」 「介護用からだふき・おしりふき」 ・精算方法: 原則としてWEB申請。ただし紙申請も可	・要支援度、要介護度に応じて 1ヶ月あたりの補助額が変動 ・精算方法: 原則としてWEB申請。ただし紙申請も可	・お一人様(1会員IDにつき) 月に一回(5,000円)まで ・補助(割引) 対象: 宿泊の伴う介護旅行 対象外: 日帰り旅行

▼無料相談デスク

- ベネフィット・ステーション介護相談デスク
平日 10:00~18:00
 - 介護専門家個別相談デスク(ケアマネージャー)
 - 介護のお金と法律相談室 (介護専門弁護士)
- WEB申込 ご希望日に30分電話無料相談

▼無料オンラインセミナー

BeneTV 仕事と介護の両立セミナー

▼見守りサービス



ヘルスケアサービス



健康診断に関する業務のワンストップサービス

健康経営の一丁目一番地となる 健診の実施を一括で代行します。

<業界最大規模の全国ネットワーク>

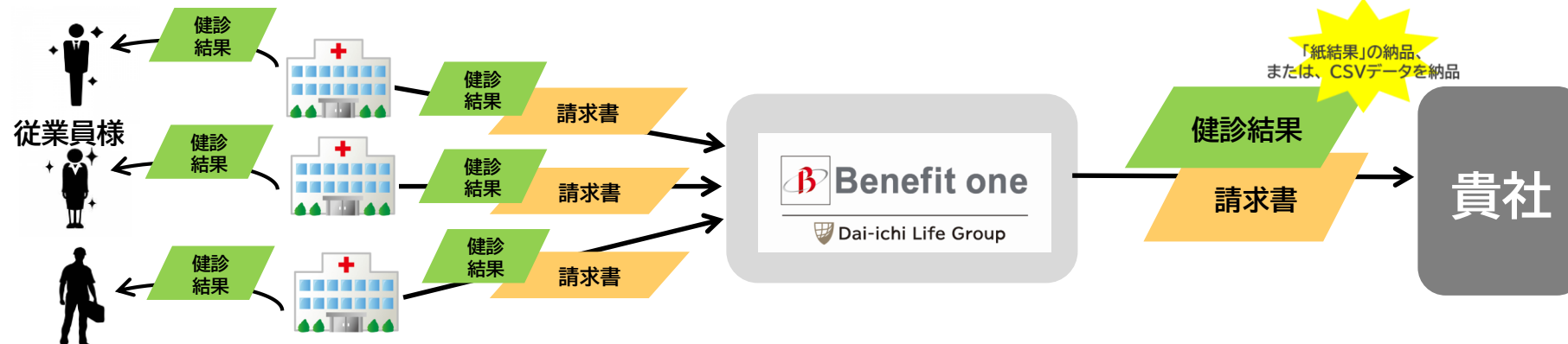


定期健診、特定健診、生活習慣病健診、人間ドックなど、豊富な健診コース

<予約・受診管理>



<健診機関からの健診結果と請求書を集約し、一括でご請求・納品いたします>



健康経営度を高めるために重要な「特定保健指導」を推進
業界No.1の実施実績高い実施率と実施効果で健康経営をサポート

2パターンから選べる **初回面談**

1、対面方式 2、ICT面談



お客様のニーズに応える豊富なコース



健康相談員は全国 **4,372人!**

※2023年4月1日現在



豊富な
実績

年間初回面談数 約**12.0**万件
年間対象者取扱数 約48万件

※2024年度実績

高い
実施率

単一健保の保健指導実施率 **53.5%**

※2022年度実績

高い
改善率

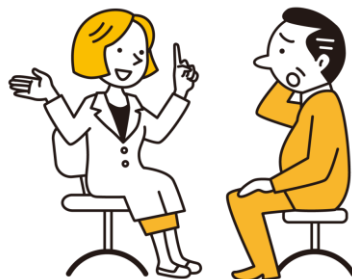
45.9%

2021年度モデル実施達成者
割合**24.6%** 厚労省資料より※1

※2021年度(弊社モデル実施コース実績)

※1:第37回保険者による健診・保健指導等に関する検討会

【特定保健指導サービス】



※業界トップクラスの実績

メタボ対象者に、生活習慣の改善を促し、健康リスクの軽減を目指します。

【重症化予防サービス】 糖尿病重症化予防プログラム



糖尿病の進行を防ぐために適切な治療や生活習慣改善を促します。

【訪問指導プログラム】



ご自宅に保健師や看護師等が訪問して受診や服薬、生活習慣病予防等の健康課題に対するアドバイスを行います。

【二次健診受診勧奨サービス】



早期の受診が必要な方に対して、受診の必要性を説明して早期治療につなげていきます。

施策の参加率向上を支援し、健康経営の実践を促進します！

インセンティブマネージメントを活用した「健康増進プログラム」
ポイント管理システムと交換アイテムをワンストップで提供

① 健康増進活動でポイント獲得

企業毎の課題や健康経営強化の
目的に基づくポイント付与規準
による健康活動でポイントが獲得できます



② ポイントを貯める

付与ポイントは積算されていきます



モチベーション・やる気向上
健康無関心層の動機付け

③ ポイントを使う

専用サイトで商品を選び
ポイント交換をします



スマホの専用アプリで
歩数カウントと付与が可能！

※Android iPhone どちらも対応可

歩数を自動カウントしポイント付与

歩数・体重のグラフ表示

カレンダーで目標達成表示

公開商品カテゴリ 約20カテゴリ
アイテム数 20,000点



インフルエンザワクチン接種予約代行サービス

企業内感染防止サービス

インフルエンザ予防接種のご紹介

5つの導入メリット

01



接種記録の
一元管理

02



精算代行

03



福利厚生の充実
健康経営の推進

04



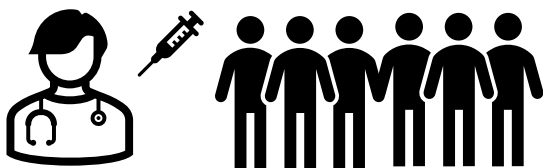
社員の家族も
接種可能

05



医療機関
調整
(企業様不要)

集団接種



全国対応 予約システムの提供可能

1つの会場に対象者が順番に来場し、接種を受けていただきます。
人数に合わせて1日、半日など接種時間を調整可能！
病院やクリニックへ足を運ぶ手間が省けます！

注) 最低接種保証数の設定をお打合せさせていただきます。

健康アプリ:QOLism



健康的な生活習慣＝「健康リズム」
健康リズムが自然と身に付くスマホアプリ！
Dai-ichi Life Group

健康経営・コラボヘルス推進に必要な機能がオールインワン！
自然と楽しく生活習慣改善をサポート

QOLism
キョオリズム



QOLism の4つの特徴

ユーザーの使いやすさ、 続けやすさを重視

画面構成から色使いまで、ユーザーの使いやすさ、
続けやすさを追求。幅広いユーザーの関心に合った
豊富な機能・コンテンツを提供します。

健康経営を オールインワンで支援

運動、食事・体重記録などのセルフケア機能で健康
づくりを習慣化。「健康経営研究会」正式監修による
アプリで、健康経営を強力にサポートします。

お客さまの声や時流に 合わせて進化するサービス

QOLismは新機能の追加を前提に設計。各機能間の円
滑な遷移を実現。さらに、お客さまの声やテクノロ
ジーの進歩を捉え、サービスも継続的に進化します。

安心のサポート体制 導入後のフォローも充実

アプリ登録時から導入後まで、第一生命グループが全
面的にサポート。健康施策の実施状況や効果を可視化する
ことで、健康取組みのPDCAを回すことができます。

QOLismアプリの豊富な健康サポート機能

ウォーキング イベントの開催



食事画像判別AIを 使った食事記録・ 栄養計算



エクササイズ動画 や健康コラムなど 多彩な情報提供



イベント & キャンペーンや 週次抽せんなどの お楽しみコンテンツ



健診戦 & 健診グランプリ “新たな健康経営ソリューション”

個人戦

去年の自分のカラダに挑む！
健康診断エンターテインメント「健診戦」



6つの主要診断項目から
競技対象となる検査項目を設定



健康改善度に応じて、優秀社員を表彰

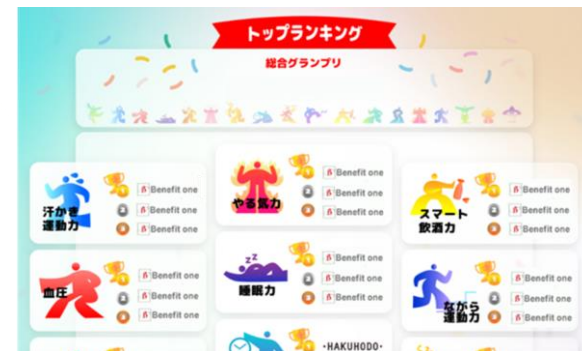


定期健康診断のデータを活用し、一人ひとりの
昨年度からの『健康改善度』を可視化。
この一年で特に健康維持・改善をした社員を表彰する
健診エンターテインメントです。

団体戦

企業の健康個性を可視化する！
企業対抗「健診グランプリ」

～ベネワンカップ～



健康を、個人ごとから会社ごとに！
社員の健診データからあなたの会社の「健康個性」が明らかに！
18の健康個性で他の企業と競い、違いを称え合う
「企業対抗データ運動会」です。

- 健診への参加モチベーション向上や健診後の意識継続
- 健康無関心社員の行動変容を促進し、受診率・改善率等の数値改善に効果。
- 若手もベテラン社員も共通話題！ 職場の活性化につながる。

ご清聴ありがとうございました。



資料請求・導入のご相談はコチラ

<https://corp.benefit-one.co.jp/service/>

TEL 03-6830-8037

